お立場から教区・支部

ちゃダメだよ」。

おじいちゃんは食べ

日頃はそれぞれの

活動の上にご丹精をく

皆様方におかれまして

ります。

ださり、

時間が長くなるに 分かりましたが、

は監視役のようで、

の心を出さぬよう、

仲間

に何度となく勇

向かわせていただきま 胸を張って教祖年祭 りと働かせていただき



第 668 号

始め、ようぼく信者の 静岡教区管内の教会 布教所長ご夫妻を よろしくお願い申し上 変わらぬお力添えの程 なりました。皆様には 鈴木道

引き続き静岡教区長と 誠にありがと 時のことです。 これは店が子供のため どのお菓子がたくさん アメやチョコレートな おり、しばらく待合の はあいにく混み合って すいている店がその に用意したものとすぐ 置かれてありました。 ことになりました。 ソファーに座って待つ 前のテーブルには、 散髪へ行った 普段は

りご任命をいただき、

月二十六日、おぢばよ うございます。この三

させていただくことと して新たに三年を務め

> 刹那、 た張り紙に目 に手を伸ばそうとした いてきました。 か」という気持ちが湧 発行所 少しぐら テーブルにあっ 天理教静岡教務支庁 〒 425-0013 焼津市岡当目1番地 が留まり お菓子 い TEL (054) 626-1333 FAX (054) 628-4615

V

V

うことだと思います。 とって、お天道様は神 様が見ているからとい 様のことですから、 めました。昔の人に ているんだから」と戒 ちゃんとお天道様が見 ことしちゃダメだよ。 ていないと思って悪い になりました。 何とも情けない気持ち かし、これでは神様 昔の人は、 誰も見 神 惑わされ、 ちゃんと見てくださっ なたが普段正直に暮ら されるのではなく があると思います。 様を忘れてしまうこと としてそうした事柄に していることを神様は かし教祖は、 人の言葉や情報に左右 てきます。 いるのだから、

は何だか寒々としたも 祖は仰ることが違い を感じてしまいます。 でも、 「神様が見てい 私たちの教 ま

Email: skyou@live.jp

さんの情報として入っ 望んでもいないのに知 らない人の言葉がたく かって人から嫌なこと を言われるだけでなく 今の時代、面と向 かみがみている ひとがなにごと 動揺し、 私たちは時 きをしずめ いはうとも そうした 神 あ L も少なくありませんで もあれば、 り返ると、 る」とお仕込みくださ 喜びを味わわせて頂け 分一人では味わえない 手一つになれば、自分 れた上で、「本当に一 ることをお示しくださ の角目が一手一つにあ ところ三百日を切りま させていただく三年千 力を与えて頂ける。自 したが、そんな中、 こまでの年祭活動を振 いました。私自身、こ した。真柱様は年頭挨 日の仕切り道も、残す 人ではとても出ない 教祖の親心にお応え 年祭活動最終年 一人悩む 勇めない日 道

陽気ぐらしへとお導き りを積ませぬようにと ぬよう、また人にほこ 腹立ちのほこりを積ま 親心をもって私たちを

さま、 様教祖 た、 じ地域に住む教友が勇 も繋がります。 きく前進させることに らう勇み心は、 事な場であります。 き、お喜びいただく大 手一つとなる姿を親 手一つになることで、 たすけ合い、そして ませ合い、 の日頃の年祭活動を大 日」は、地域教友が います。 を頂戴できるのだと 親神様の大きなお働 気をもら 「ようぼく一斉活 あと二 そこで周りからも 今まで以上に にご覧い い 回となっ 励まし合い まし お互 私たち た。 ただ 動 思 百

を掛け合い、

13/11/1 / 0	/11 []									13.1	' '	H-IJ	7/		` '	TIX													110.0	
駿伊東豆豆伊豆	支部長(主事(十			相談役		教区長	その他の	これに伴	(嶽東大	立教百		静	
青島 清清	十一名	山皇口月	目目	大谷	郷内	杉岡	芹澤学	大石	永井	小 野	井出	小栗名	松浦	村田	小栗	鈴 木	諸井	(十七名)		鈴 木	井		鈴木	新人 事み	行、同時の	東大教会長)	八十八		耐岡教	
清直津人純夫		志彰	衰 文 - 慶	安則	一衛	信宏	太郎	道忠	磨	将児	博	多喜子	郎	孝浩	真人	理一	道隆			邦廣	慶一郎		道輝	ル発介さ	・一付で主	が静岡	年三月二		经 新	
	東駿	富士			駿豆		伊豆		東伊豆	地方委員				書記		北遠	西遠	中遠	西駿	中駿西	中駿東	東駿	富士	オた	工事が、一一	教会長)が静岡教区長に 西	二十六日、		机人事発	
山岸酒梨端井	菊松油浦	鈴鈴木オ	令杉 大本	田渕	鈴 木	杉澤	鈴木	田	永井	三十五		長娘	芹潭	宇		塩﨑	山 口	太田	岩本	木下	梅田	澤西	佐野		十七日日	に再任された。	鈴木塔		 元令	
正清一治隆男	和武典治	吉島	豊喜 月道	保明	芳秋	知広	信	和:	道廣	九名)		嗚喜	澤広和	守屋真和		道夫	正洋	文慶	政之	雅利	聡	知春	康弘		们にて	れた。	型輝氏			
		次氢長長	【教区長室】	•				北遠						西遠						中遠				西駿				中駿西	口壓見	口发巨
岡大杉 野谷岡	芹郷	大小 石事	至	会		酒井四	平/野/	伊藤	伊藤	板山	吉岡	鈴木	小楠	長田	青木	市川	渡邊	夏目	石原	浅井	桑高	石澤士	塚本	大石	清水	山﨑	齊藤	松下	土 潅 屋 フ	青く
多安信吉則宏	常大郎衛	道真忠力	巨			陽一郎	晴美	正彦	公一	眞一	弘和	通信	友一	虎夫	修	良一	典正	歳継	旬一	宏心	真之	太一郎	直昭	道忠	徳継	真也	勉	正	道道直	 写
事務局長	副委員長 大谷	手配り推進	こく用金も				主任 郷内 一衛	【支庁舎等							委員	委員長	【予算委員			松浦	【会計監太					室長	(会計室)			
長梅鈴嶋田木	大鈴:谷木	连委員 会	以位于人	婦人会	田村吉	守 屋	郷	戸理掛 】		芹澤	守 屋	郷内	永井	佐野	望月	小栗	長会】		岩本	松浦	豊		芹澤	守 屋	小栗	永			大銀池オ	令人
喜一 聡 悟	安道則輝	E												康弘					以之	郎			広和						元 教情	亞
委員長	布教部長	孝彩音長	女务将亳	副委員長	委員長	実行委員会	サマースク		教区隊長	担当主事	事務局			山口	委員	副委員長	委員長	災害対策系			【教誨師】		【集会員】大池		担当者	責任者 小栗	【名簿管理		/ 東泛音担当】	【 俞矣 羽口
松浦	大谷	村田	ク司	芹澤党	村田 孝浩	K	ノール静岡		小塚	山 口	長嶋	小塚	郷内	Щ П	永井	大石	鈴木	女員会			鈴木顕太郎		大池		守 屋	小栗	室		小栗	
郎	安則	信		大郎	孝浩		岡		嗣夫	志朗	喜一	嗣夫	一衛	志朗	磨	道忠	理一				紫太郎		藤次		真和	真人			真人	_
団長 梅田	委員長 田中担当主事 永井	道の教職員	委員長	学生担当委員会		委員長	青年会	-	団長	少年会		教区主任	婦人会		教区担当	教区・支部情報な		副編集長 長嶋	編集長	教区報編集		代表社友	道友社社友会		委員長	三連盟		献血担当	部和長和音	量 上羽
梅合田団団	田永中井	貝の集い	岡 野	女員会		鈴木朝太郎			芹澤常太郎			鈴木			長嶋	部情報ね		長嶋	芹澤	未係		長嶋	公 会		鈴木顕太郎			吉岡	太田	
聡	裕二磨	v	多古			光 郎			 			佳苗			喜一	かっと		喜一	広和			喜一			紫 郎			東一	文慶	

青島清人(新任) 山名・内浦

秩父・駿静

駿豆支部

中駿西支部

木下雅利(再任)

芹澤志津夫東伊豆支部

(新任)

(新任)

野宮直純伊豆支部 嶽東・ 田 方 (新 任

聡(再任)

(新任)

嶽東· 東·東小島 澤西知春(新東駿支部

山名·中静 梅田 聡 (宝



新支部長紹介





(再任)







山名・遠本 太田文慶(宝 (再任)





| 188年 春の学生| 1890 | 188年 春の学生| 1891 | 1892 | 1893 | 1894 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 | 1895 を 程で参加しました。 程で参加しました。 女子9人)の参加者の 年も恒例 O

で参加し、部屋や班、年も山名学生会と合同 されました。 せて頂きました。27日 行事へも一 借りしている関係で今 の夜にはお茶所前の広 一緒に行動さ が開催

て、初めて 会との交流 島野、岐 は長野、岐 は長野、岐

参に「「



らのメッセージを頂生に対する真柱様かし、年に一度だけの学翌日には式典に参加 上がりました。 その後は各直属ご

模擬店が出店されて、 スタッフも大いに盛り 直属アワー」に 努めさせて頂きますの声かけ、行事の運営にていってもらえるよう、 協力をお これからの 致します。

ます。 い人がどんどん繋がっ 一次、声かけなどにご学生会行事へのご お道に若

楽しい時間を過ごして一クやゲームなど で

立教百八十八年春の学生おぢばがえり

お手伝いし、チャ店するので静岡教区

な子も精一杯声を出す 売り子など、普段静か

の盛り付けや呼び込み シューやきくらげなど

姿がありました。普段

できないことが友達と

緒だとできるように

なる、少しでも挑戦を

こういうところも学生

して自分の殻を破る。



がグループ 者同士です

久しぶりにたくさんの 会の魅力だと思います。

ようぼく

第4回 立教188年(2025年)

第5回 立教188年(2025年)

参加御供

300円 (中学生以下は不要です)

プログラム 1. 開会挨拶

4. 教会本部からのビデオメッセージ

2. おつとめ

5. 会場ごとのプログラム

3. 諭達拝読 6. 閉会挨拶

※諭達をご持参ください

第4回ようぼく一斉活動日 静岡教区管内支部会場一覧

支部名	3 開催日 開催時間		間	会場	会場ごとのプログラム	駐車場	託児の		
		21 17	0.00		11.20	カキハサム	12. 346	有無	有無
東伊豆	5月 31日		120 0 52-50		11:30	05/01/02/07 T00/03/0	にをいがけドリル	有	有
	6月	1日	9:30	~	11:30	下田分教会		有	有
伊豆	5月	31日	13:00	~	15:15	西浦分教会	「おさづけの理について」 体験談を交えながら講話。その後、取り次ぎ方の講習。休憩を入れ、茶話	有	有
	6月 1日 13:00 ~ 15:15 北豆分教会 会形式でのグループトーク		有	有					
駿豆	5月	31日	9:30	~	11:20	佐野原大教会	教祖ひながた勉強会 内容:陽気チャンネル「教祖のひながたを頼りに」 谷澤茂男先生のお話を視聴後、ねりあい	有	有
	5月 31日 9:30 ~ 12:30 嶽東大教会 内容: おぢばがえりの喜び」 内容: おぢばがりの感話の後、グループに分かれて、おぢばがえりの喜びを語り合う				有	有			
	5月	31日	9:30	~	11:30	沼津大教会	「さあ おさづけ」 内容:おさづけの取り次ぎについて学び、実際に 取り次ぐ	有	有
富士	6月	1日	9:30	~	11:30	富士分教会	おさづけの取り次ぎ方の勉強	有	有
東駿	5月	31日	9:30	~	11:30	興津分教会	おさづけを学ぼう ~おさづけの理について、 おさづけの体験~	有	有
中駿東	5月	31日	10:00	~	12:00	静岡大教会	おつとめをテーマに、月次祭のおつとめにおける参 拝者としての立場・役割を考えながら、誰もが陽気 な地歌が歌えるよう実習しながら学ぶ	有	有
	6月	I 日	9:30	~	11:30	安倍分教会		有	無
中駿西	6月	1日	9:30	~	11:30	井川分教会	十全の守護について	無	無
	6月	旧	14:00	~	16:00	駿府分教会		無	有
7F #4	6月	I 日	9:30	~	11:15	静岡教務支庁	出てり細シ / 2 2 1 ブ 2 フ 1 	有	有
西駿	6月	1日	13:30	~	15:15	白羽大教会	感話&懇談(2~3人でのフリートーク)	有	有
中遠	6月	IΒ	10:00	~	11:30	山名大教会	講演 講師 田浦道則先生 (湖東部属河原田分教会長) 終了後、茶会	有	無
西遠	5月	31日	9:30	~	11:30	東濵名分教会	講話(テーマ「いつも心におやさまを」) 講師 中千住分教会前会長 白熊繁一先生	有	有
北遠	5月	31日	9:30	~	11:30	麁玉分教会	支部内ようぼく4名による感話 閉会後、婦人会による手作り品をお持ち帰りいただく	有	有

詳細は「教区・支部情報ねっと」の各支部のページでご確認ください。 駐車場のない会場にはなるべく公共交通機関をご利用ください。